



洗練された「笑い」の芸術。  
時代を超えて息づくヒューマンコメディ。

野村萬斎 狂言の夕べ  
平成二十八年八月三日(水)

# 時代を超えて普遍的な人間の姿を、大らかな笑いで描く狂言。夏の夕べに野村萬齋が、皆様を古典芸能の世界へ誘います。

## 野村萬齋インタビュー

「狂言は能楽堂・能舞台で演じられることが多いと思いますが、ホールでの公演との違いはどんなところでしょうか？」

（萬齋）能舞台には屋根と柱があり、緊密な空間で守られているような感覚がありますが、ホールは区切りのないオープンな空間で、しかもより大勢のお客様に向けて演技をすることになります。演じ方も多少影響を受けるかと思えます。

「このたびの三原公演では、初めて狂言を見る方にも分かりやすい番組を選んでいただいたとお聞きしました。「古典芸能は難しそう」。台詞が理解できるかな？」と思っている方に「こんなところに注目してみると面白いよ!」というようなアドバイスがありますか？」

（萬齋）先入観を取り払って、どんなものかな?というような興味でも構いませんので、まずは舞台を覗いていただきたい。多少わからない単語があっても、理解できると思います。とくに今回演じる狂言は、「蚊相撲」「蝸牛」ともに、狂言独特の誇張された動きが出てくる演目です。また大名や山伏、太郎冠者といったキャラクターや、リズムカルな囃子言葉に面白さを感じる方もいると思います。当日の解説でも見どころの説明をしますが、ご自分が面白いと思う部分を探してみてください。



「狂言の世界にとどまらず、演劇や映画、テレビドラマでも活躍ですね。最近出演された映画では、現代が舞台で元芸人の超能力者というユニークな役柄の主人公を演じられていますか、いかがでしたか？」

（萬齋）4月に公開された主演映画「スキャナー」ー記憶のカケラをよむ男ー」で、現代の平成に生きる男の役を初めて演じました。リアルな演技が求められる現場

「伝統を受け継ぐことと、新たな分野に取り組むこと、ご自身の中でどのようにバランスをとっておられるのでしょうか？」

（萬齋）「伝統芸能」といっても、当然ながら成立した当初は新しいものであり、時代を経るなかでさらに新しいものを取り入れられたり、それぞれの時代の空気に合わせて変化しながら、先人が伝えてきたわけです。伝統的な型を鍛錬しつつ、現代ならではの経験を得て、現代に生きる自分の内実を充実させていく、狂言を極めていくためにも、両方が車の両輪のように大切なことだと考えています。

「テレビ番組」にほんごであそぼ」では、子どもたちに向けて狂言の手法で日本語の魅力を発信されていますが、番組を通じて子どもたちに伝えたいのはどんなことでしょうか?そして反響はいかがですか?」

（萬齋）13年程続いており、番組開始当初の視聴者だった子どもたちはずいぶん成長していますが、学校公演などの折にたずねてみても覚えている子どもが多く、番組を通して親しんでいた狂言のエッセンスは着実に浸透しているようです。狂言の型を通して、声に出す音としての日本語の魅力が、ますます伝えていきたいと思えます。

う部分を探してみてください。

「演技者でもあり、新作狂言やシエクスピア作品の演出家、劇場の芸術監督としての顔もお持ちですが、それぞれの活動の魅力はどんなところでしょうか?」

（萬齋）立場を変えているいろいろな活動をする中でいろいろな出会いがあり、縁が広がってまた繋がっていきます。いろいろな人と創作活動を共有できることが面白く、魅力です。

「ご子息にとっては師匠という立場ですが、ご自身が同年代の頃と比較していかがでしょうか。また将来はどのような表現者に育ってほしいと思っいらっしゃいますか?」

（萬齋）自分の頃と比べてもさらに、価値観が多種多様に広がっている時代です。自らの根幹として狂言の基礎をしっかりとし身につけたうえで、時代に呼吸する狂言師、表現者になってほしいと思います。

「お忙しい毎日、健康管理の為に気をつけていらっしゃることはありますか?」

（萬齋）ほとんど休みをとれないのですが、その分オンとオフの切り替えを大切にしています。疲れを溜めないために、整体やマッサージにもこまめに通っています。

「これから挑戦してみたいことは?」

（萬齋）これまでも様々なことに挑戦してきましたが、一つ一つが別のこととして放射状に伸びていると思っていたのが、近年、全部が繋がってきたように感じています。今年で五十歳になりましたが、能楽界

で、狂言で培ってきた型の様式美を封印して、人間の内実を表現することに挑戦したつもりです。狂言はもちろん、現代劇でもあり得ないことですし、映像の仕事でも腹から声を出さず、猫背で演じることは、今までにない経験でした。

には「四十・五十は凍垂れ小僧」という言葉があり、私もまだまだ凍垂れ小僧の中盤戦。目の前の一つ一つの仕事を大切にしながら、チャレンジ精神を忘れず、前に進んでいきたいです。また4年後の東京オリンピックは、日本文化を世界にアピールするにも大変大きな機会だと思っています。何かしらの形でお役に立てればと考えております。

「最後に三原公演を楽しみにされているお客様にメッセージをお願いします。」

（萬齋）狂言は人生を楽しむための芸能です。ぜひご家族揃って観にいらして下さい。

### あらすじ

#### 蚊相撲かぎゅう

大名が新しい召使を抱えようと、太郎冠者に探しに行かせる。そこへ、都に上り人の血を吸うため、人間の姿になった蚊の精が通りかかり、正体に気づかない太郎冠者は蚊の精を連れ帰り…。人間である大名と蚊の精が相撲をとるといふ、何とも奇想天外な作品です。

#### 蝸牛(かぎゅう)

修行を終えて帰る途中の山伏が竹やぶで休んでいると、主人の命で長寿の薬になるという蝸牛かたつむりを捕りに太郎冠者がやってくる。山伏は蝸牛になりすまして太郎冠者をからかう…。「でんでんむしむし」という囃子言葉が何回も出てきて、観ていると心もからだもうきうきと楽しくなる楽しい作品です。

### 野村 萬齋(のむら まんさい)



一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。

国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』に出演するなど幅広く活躍。二〇一二年には主演映画『のぼうの城』が大ヒット。今年4月には初めて「平成の男」役を演じた主演映画「スキャナー」ー記憶のカケラをよむ男ー」が公開された。

一九九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等のほか、二〇一二年には芸術祭優秀賞を受賞。著書に『萬齋でござる』『MANSAI』◎解体新書(朝日新聞出版)、『狂言サイボーグ』(文春文庫)等。世田谷パブリックシアター芸術監督。

## 古典芸能への誘い 野村萬齋 狂言の夕べ

8月3日(水) 開演18:30 (開場18:00)

ホール 発売中

入場料 S席5,500円(会員5,000円) A席4,000円 B席3,000円  
(全席指定・税込) \*会員価格でのご購入はお一人4枚まで \*未就学児の入場は不可

主催 ポポロ、三原市文化協会、中国新聞備後本社  
後援 三原市、三原市教育委員会

解説 野村萬齋  
狂言 「蚊相撲」 大名 深田博治 太郎冠者 月崎晴夫 蚊の精 岡 聡史  
「蝸牛」 山伏 野村萬齋 主 内藤 連 太郎冠者 石田幸雄

TEL 〆 P 【チケット取扱】ポオウ啓ス中



## ポポロの夏休み 楽しい音楽隊 ファミリーコンサート 6/5 発売

～ ままちゃんとゆかいな仲間たち～

8月28日(日) 開演14:00(開場13:30) ホール

ゆかいなままちゃん率いる楽しい音楽隊が、子どもたちに楽しいひと時をプレゼント！  
0歳から入場できる、参加スタイルの楽しいわくわくコンサート。

**プログラム**  
かもめの水兵さん  
おもちゃのチャチャチャ  
大きな栗の木の下で 他  
\*曲目は変更になる場合がございます

**入場料** 一般1,000円(ポポロクラブ 800円)  
(自由席・税込) 4歳～小学生 500円(ポポロクラブ 400円)  
\*3歳未満は無料(0歳から入場できます)  
**主催** ポポロ  
**後援** 三原市、三原市教育委員会

TEL 【チケット取扱】ポオ啓



## ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー特別レッスン2016 募集

～ 名ダンサーを生んだ278年の伝統を～

8月7日(日)・8日(月)・9日(火) ホール(舞台)

「スターはいつもこの門から誕生する」

ヌレエフ、パリシニコフ、ルジマートフ、ヴィシニョワなど、名ダンサーを生んだ278年の伝統を誇るバレエの名門ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー。その現役教師が教えるワガノワ・メソッドによるレッスンを今年も開催します。

教師:ユーリア・カセンコワ  
ピアニスト:イリーナ・ツアレグラドスカヤ

**クラス** 8～10歳クラス(バレエ経験2年以上)  
11～15歳クラス(バレエ経験4年以上)  
**募集人数** 各クラス30名  
(各クラス応募多数の場合は抽選となります)  
**レッスン料** 各クラス16,000円  
**申し込み** ポポロ事務所で受付  
※FAX・郵送のみ  
※申し込み用紙はHPからダウンロードできます  
**募集期間** 2016年6月1日(水)～2016年7月1日(金)必着  
**お問合せ** アルス東京 Tel.03-3580-0379  
ポポロ Tel.0848-81-0886

## ～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ 募集

2016年8月12日(金)13:00～17:00/13日(土) 9:00～17:00/14日(日) 9:00～17:00 ホール

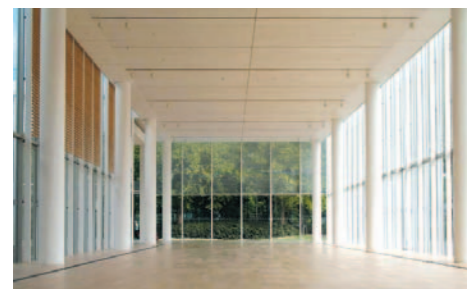
毎回好評の「Let's スタインウェイ」の日程が決まりました。  
世界最高峰の音色といわれるスタインウェイピアノを響きに定評のあるポポロのステージでご自由にお弾きください。



例えば  
・ご自分へのご褒美! リサイタル気分ですてーじに  
・発表会やコンクール前の予行演習に  
・コンクールへの演奏審査を録音するために  
・ご友人とお誘い合わせて、お身内の発表会  
・スタインウェイ、ヤマハピアノの連弾・・・など

**参加料** 一区分 30分/2,000円  
**申込方法** 2016年7月2日(土)9:00より  
ポポロ窓口にて先着順で受付  
※前回開催の1月22日23日24日に参加されていない方優先とします。  
前参加者は7月9日(土)9:00から受付します  
※電話受付は各申込み日の翌日より  
前回参加のグループで申込者が違う場合でも、受付は7月9日からです。  
**留意事項**  
■使用設備(参加料に含まれる設備)・グランドピアノ2台 ・ソリスト用譜面台 ・反響板 ・空調 ・基本照明 ・陰マイク  
■写真、ビデオ等はお自由に撮影ください。■ピアノのピッチは442、位置は固定いたします。(調律は事前に行います。立会い、期間中の調律はございません。)  
■ご利用時間はおひとり最大1時間まで。3名以上のグループは3時間までとします。  
■ホール客席は観覧を希望の方に開放します。あらかじめご了承ください。 ■録音は有料です。録音媒体はCDのみ。CD1枚分(60分まで)1,000円。

## Let's ホワイエ 企画決定! 前号で募集いたしました「Let's ホワイエ」の企画が決定しました。



- ◎おはなしの世界へようこそ!!  
～左手のピアニスト瀬川泰代と共に～
- ◎三原出身の大学生・卒業生によるピアノソロ&デュオコンサート
- ◎リコーダーアンサンブル「リチエルカーレ」

日程などの詳細は決まり次第、情報紙やホームページなどお知らせいたします。どうぞお楽しみに!

## NHK交響楽団 三原公演 発売中

7月19日(火) 開演18:30(開場18:00) ホール



©大杉隼平 クリスティアン・アルミンク  
©Shin Yamagishi ポール・メイエ

今年創立90周年を迎えるNHK交響楽団。日本最高峰のオーケストラが、夏の一夜に贈る芳醇なひととき。

**プログラム**  
モーツァルト/歌劇「魔笛」序曲  
モーツァルト/クラリネット協奏曲イ長調K.622  
ドヴォルザーク/交響曲第9番ホ短調「新世界から」  
\*曲目は変更になる場合がございます



**入場料** S席 8,500円  
(全席指定・税込) (ポポロクラブ 8,000円)  
A席 7,500円  
B席 6,500円 **発売**  
\*未就学児の入場は不可。  
\*会員価格での購入はおひとり4枚まで  
**主催** ポポロ、中国新聞備後本社  
三原市文化協会  
**後援** 三原市、三原市教育委員会

TEL 【チケット取扱】ポオハ啓ス広中夕

## 堤剛&萩原麻未 デュオ・リサイタル 発売中

6月30日(木) 開演18:30(開場18:00) ホール



©鍋島徳恭 堤剛  
©Akira Muto 萩原麻未

名実共に日本を代表するチェリスト堤剛が、今最も共演したいと語るピアニスト萩原麻未と共に醸し出す圧倒的センスに出会う瞬間。

**プログラム**  
フランク/チェロ・ソナタ  
R. シュトラウス/チェロ・ソナタへ長調  
三善 晃/母と子のための音楽 他  
\*曲目は変更になる場合がございます

**入場料** 一般 4,000円  
(全席指定・税込) (ポポロクラブ 3,500円)  
\*未就学児の入場は不可。  
\*会員価格での購入はおひとり4枚まで  
**主催** 広島ホームテレビ、ポポロ  
**後援** 三原市、三原市教育委員会  
**お問合せ** HOMEイベントセンター  
082-221-7116  
(平日10:00～17:00)

TEL 【チケット取扱】ポオワ啓ス工福夕

\*ローソンチケット、チケットびあ、セブンチケット、イープラスでも取扱います。

## 気軽にライブ やすらぎの音色にこころを寄せるひととき 発売中

6月4日(土) 開演14:00(開場13:30) ホワイエ



中村めぐみ 上垣内寿光

緑が美しい季節の午後のひととき、フルートとギターで紡ぐやすらぎの音色をお楽しみください。

**出演** 中村めぐみ(フルート)  
上垣内寿光(ギター)

**プログラム**  
グラナドス/スペイン舞曲第5番  
イベール/間奏曲  
スペイン民謡/禁じられた遊び  
タレガ/アルハンブラの思い出 他  
\*曲目は変更になる場合がございます

**入場料** 一般 1,000円  
(自由席・税込) (ポポロクラブ 800円)  
\*未就学児もご入場できますが、  
\*座席が必要な場合はチケットをお求めください。  
**主催** ポポロ

【チケット取扱】ポ

## 小曾根真 アウトリーチ レポート Outreach Report

4月15日、ジャズピアニスト・小曾根真さんが広島大学附属三原中学校を訪問しました。世界で活躍するアーティストのお話と、演奏を聴いて生徒の皆さんは何を感じてくれたのでしょうか。

感想文から

・「ジャズ」というのを初めて聴いた。音だけで「これがジャズなのか。」とわかる人はあまりいないと思うし、僕も分からなかった。けど、小曾根真さんの音楽はとてもおもしろく、僕は今まで考えたことのないような印象を持った。とても自由で、これが音楽の良さなのだと分かったような気がした。  
・「音楽は言語」という言葉が心に残りました。  
・小曾根さんのピアノで海のいろんな情景を想像しました。ピアノの音だけで空気を作り出していたので、すごかったです。

・小曾根さんの「音楽が大好き!」という気持ちがすごく伝わってきました。ジャズはあまり触れる機会がなかったけど、興味を持ちました。何事も意志が物事を動かすのだと感じました。  
・想像していたレベルよりもはるかにすごかったです。楽譜を見ずに自分の感情を込めながら曲を最後まで生き生きとしたテンポで弾いていました。その音色は今でも耳に残っています。  
・自分の感覚を大切にしていきたいと思いました。目標やしたいことを持って、それに向けて努力していきたいです。



# イベントカレンダー

ここに記載されている情報は5月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。

会員・・・ポポロクラブ会員  
 □・・・ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
6	4	土	気軽にライブ やすらぎの音色にこころを寄せるひととき <b>チケット</b>	ホワイエ	13:30	14:00	15:00	【全席自由】 一般:1,000円(会員:800円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	12	日	第33回中国ユース音楽コンクール 《ピアノ部門》尾三地区予選	ホール	10:30	11:00	未定	【全席自由】 入場無料	中国新聞社	中国ユース 音楽コンクール事務局 082-236-2244 (平日9:30~17:30)
	30	木	堤剛&萩原麻未 デュオ・リサイタル <b>チケット</b>	ホール	18:00	18:30	20:30	【全席指定】 一般:4,000円(会員:3,500円)	広島ホームテレビ 三原市芸術文化センターポポロ	HOMEイベントセンター 082-221-7116 (平日10:00~17:00)
7	17	日	第6回三原市中学校吹奏楽フェスティバル	ホール	12:30	13:00	15:30 (予定)	【全席自由】入場無料	三原ライオンズクラブ 三原市教育委員会	三原市教育委員会 学校教育課 0848-67-6155
	19	火	NHK交響楽団 三原公演 <b>チケット</b>	ホール	18:00	18:30	20:30	【全席指定】 S席:8,500円(会員:8,000円) A席:7,500円 B席:6,500円(完売)	三原市芸術文化センターポポロ 中国新聞備後本社 三原市文化協会	三原市芸術 文化センターポポロ 0848-81-0886
	24	日	瀬戸内三原築城450年事業 出張!なんでも鑑定団 in三原	ホール	12:30	13:30	15:30	※要入場整理券 観覧希望は6/17までに 往復ハガキにて応募 鑑定出場の申込受付は終了しました。	瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会	瀬戸内三原 築城450年事業推進 協議会事務局 0848-61-0450
	30	土	第40回全国高等学校総合文化祭 2016ひろしま総文郷土芸能部門	ホール	12:30	13:00	17:00 (予定)	入場無料	文化庁、 公益社団法人 全国高等学校文化連盟、 広島県、広島県教育委員会他	2016ひろしま総文 郷土芸能部門代表委員 藤原康行 (広島県立湯来南高校内) 0829-86-0402
31	日	9:00			9:30	17:00 (予定)				
8	1	月			9:00	9:30	17:00 (予定)			

## チケットのお求め方法

\*公演によって取扱いが異なります。

### ◎ポポロ窓口 水 9:00~20:00

\*発売日は10時からの受付となります。

### ◎ネット予約(ポポロオンライン) オ

毎日午前3~4時のメンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、お引取りはセブンイレブン、サークルKサンクスで

\*発売日は10時からの受付です。  
 \*事前に利用登録をしていただく必要があります。  
 \*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

### ◎電話予約 TEL 9:00~20:00

お支払い、お引取りはポポロ窓口で(現金のみ)

\*発売日の翌日から承ります。発売日に完売した場合はご予約を承ることができません。

## シャトルバス・駐車場のご案内

※消防署移転新築の為、4月から宮浦駐車場の駐車可能台数が 普通車41台、大型車2台 に変更になりました。  
 ※公演詳細ページに Pマークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。  
 各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。  
 ※公演詳細ページに 車マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

### ◎その他

- う うきしろロビー ..... 0848-67-5877
- フ フジグラン三原 ..... 0848-61-0011
- ワ ワタナベ楽器 ..... 0848-63-2181
- 啓 啓文社新浜店 ..... 0848-24-1077
- ハ ハママツ楽器 ..... 082-423-0777
- ス スガナミ楽器本店 ..... 084-923-6150
- 広 中国新聞社読者広報部 ... 082-236-2455
- 中 中国新聞備後本社、中国新聞販売所(取り寄せ)
- エ エディオン広島本店 ..... 082-247-5111(代表)
- 福 福屋広島駅前店 ..... 082-568-3111
- タ タワーレコード広島店 ... 082-240-0063

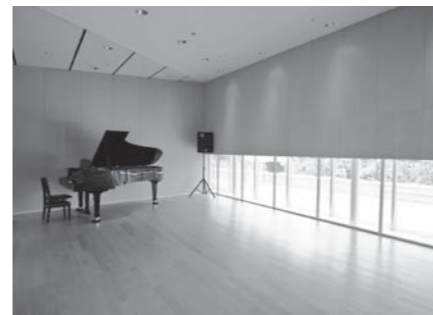
## 施設利用のご案内

### 練習室 1

☆グランドピアノ常設の音楽練習に適したスペースです。



「発表会やコンクール前に集中して練習したい!」「自宅では思い切り音が出せない…」  
 そんな方はぜひ、ポポロの練習室をご利用ください。



#### ♪利用者にお話をうかがいました♪

・フルート練習のために週1回、1時間のペースで利用しています。自宅練習はご近所に迷惑かと気になるが、ここは防音設備が施されているので、遠慮なく練習できるのが良いです。(60代男性)  
 ・自宅はマンションの為、グランドピアノが置けないので、先生に勧められてコンクール前など集中的に利用しています。小学校1年生の時から利用していますが、思い切り弾けて満足です。(6年生女子児童とお母さん)

**利用料金** 300円/1時間  
 \*室料のみ、平日利用の場合

\*備品は別料金  
 ピアノ(YAMAHA C7) 810円/1時間  
 その他ドラムセット、キーボード、アンプ等の貸し出し備品もございます。  
 詳しくはポポロへお問合せください。

## ポポロファミリー アクティビティ

\*ポポロファミリー…ポポロ文化ボランティアに登録し、公演や広報活動のサポートをしているメンバーです。

### “きりり”と締まった交流会

(ポポロ文化ボランティア)  
 藤堂 憲一郎

去る3月18日、三次市民ホールの運営サポーター・きりり倶楽部の方々、約20名が来館され、ポポロ文化ボランティア・ポポロファミリーとの交流会を行った。三次市民ホールのボランティア活動はスタートから1年が経過し、ポポロとホールの規模がほぼ同じということもあり、ホール見学を兼ねてボランティアとの交流を図りたいとの目的で、大勢お越し下さった。  
 先ず、ポポロの施設を見学していただき、作田館長のボランティア活動を中心にした話があり、ボランティアの意見交換に移った。双方が自己紹介したのち、きりり倶楽部の方から「配慮の行き届いた施設で素晴らしい」「館長の非常に為になるお話で感動」と施設見学と館長のお話に対する感想が述べられた。

その後双方が用意した活動内容等の資料説明を行い、質疑応答、意見交換が行われた。きりり倶楽部の方々からは、「ポポロファミリーの組織」「施設・建物の管理」「自主企画の具体的企画・実施運営」「コンサート規模に対するボランティア動員数」等、熱心に質問があった。最後に、ボランティアをして良かったことを聴かれ、ポポロファミリーは一人一人それぞれの体験をもとに、お客様が良かったよと言ってくれ、演奏家が素晴らしいと評価してくれることが励み。  
 ・ボランティア養成講座の内容が充実しており、音楽や音楽家に対する知識が増えた。  
 ・コンサートの舞台裏を見ることができ、楽しみの一つ。  
 ・本物の第一級の音楽やプロ中のプロの音楽家と接することができ、良かった。  
 ・ボランティアの人は皆、とても優しく、友達作りができた。  
 ・自主企画の面白さを味わえ、会社生活では味わえない体験をさせてもらっている。  
 ・お客様は楽しむ立場、ボランティアは楽しんで頂く立場の違いが良く分かった。  
 など丁寧にお答えした。

あつという間の1時間半であった。未だ発足から1年が経過したばかりのきりり倶楽部の若いメンバーから熱心に挙手され質問攻めにあい、自分たちが「きりり」を作っていくのだという気概が感じられた。  
 三次と三原は、双方とも歴史と文化の地方拠点都市である。「やまなみ街道開通でぐっと近くなり、この交流会を機会として互いに切磋琢磨していきたい。」



## 女優たちによる朗読 夏の雲は忘れない

ヒロシマ・ナガサキ 一九四五年



出演：大橋芳枝、長内美那子、高田敏江、日色ともゑ、山口果林、渡辺美佐子、地元小学生有志  
 \*終演後、ロビーにて出演者との交流会を予定しています。

日時：7月10日(日) 開演14:00(開場13:30)  
 会場：三原リージョンプラザ 文化ホール  
 入場料：全席自由 一般2,000円(当日2,500円) 高校生以下800円(当日1,000円)  
 主催：三原市文化協会  
 お問い合わせ：三原市文化協会事務局(三原市教育委員会文化課内) Tel.0848-64-9234

## 三原シンフォニック・ウィンド・アンサンブル 第45回記念定期演奏会

日時：8月21日(日) 開演14:00(開場13:30)  
 会場：ポポロホール  
 入場料：自由席700円(ポポロクラブ会員500円)  
 \*小学生以下無料  
 お問い合わせ：Tel.090-6831-1716(小玉)

今年もやります! <合奏しましょう!>  
 「オペラディ・オペラダ」を一緒に演奏しましょう。楽譜の貸し出しは、小玉(ポポロ受付)までお問合せください。



古沢淑子生誕100年記念 **井上二葉ピアノ演奏会 ～フランス歌曲とともに～** 8/7 発売

10月16日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



浜田理恵

井上二葉

フランス歌曲を日本に紹介した第一人者・声楽家古沢淑子の生誕100年を記念して、現代日本を代表するソプラノ・浜田理恵と古沢淑子に薫陶を受けたエリザベト音楽大学名誉教授のピアニスト井上二葉による演奏会。

**プログラム**

フォーレ／夢のあとに(歌曲)  
フォーレ／夜想曲第10番  
ラヴェル／ソナティネ メシアン／三つの歌(歌曲) 他

**入場料** 一般3,500円(ポポロクラブ 3,200円)  
(全席指定・税込) \*会員価格でのご購入はお一人4枚まで  
\*未就学児の入場は不可

**主催** 古沢淑子先生記念演奏会実行委員会、ポポロ

**共催** エリザベト音楽大学  
**後援** 三原市、三原市教育委員会、日本フォーレ協会

TEL [チケット取扱] **ポオスエ**

**Present CDプレゼント** \*ポポロクラブ会員でない方もご応募いただけます。

『CLASSIC銘盤BEST1200～音のカタログ』10名様

\*フクハラレコード様よりご提供いただきました。

- <収録曲> プラームス／交響曲第2番ニ長調から 第4楽章  
(指揮:ピエール・モントゥー ロンドン交響楽団 1962年)  
ホルスト／組曲「惑星」から 第4曲:木星  
(指揮:小澤征爾 ポストン交響楽団 1970年)  
J.S.バッハ／無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番ホ長調から 第1楽章  
(ヴァイオリン:ギドン・クレーメル 1980年) 他全13曲を収録

**【応募方法】**ハガキまたはeメールで、住所・氏名・電話番号・ご希望の品名・ポポロクラブ会員の方は会員番号をご記入の上、下記までご応募ください。当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。  
(ハガキ) 〒723-0051 三原市宮浦二丁目1-1 ポポロ CDプレゼント係  
(eメール) event@popolo.hall-info.jp \*件名に「CDプレゼント応募」と入力してください。  
**締切り/6月25日(土)必着**

**古き良き伝統に酔う**

ポポロでは年に一回、本格的な日本の伝統芸能をご紹介しています。今までに古典落語をはじめ坂東三郎の地唄舞などを、そして今年八月三日に野村萬齋の狂言公演を開催します。

日本が長い年月に培ってきた伝統的な雅楽や能楽、歌舞音曲は、世界に誇るべき日本の財産であり文化です。明治維新から鎖国をとき西列強の文物を取り入れ、日本は国の骨格となる仕組みなどを劇的に変えてみせました。その際、諸外国にこれら日本固有の伝統芸能を示すことによって、欧米による我が国の植民地化を食い止めることができたとも言われています。ではこうした伝統芸能、芸術と現代の私たちはどのように付き合っていくか求められるのでしょうか。

戦後七十年、今年から参政権が引き下げられるなど、また政治の季節が巡ってきました。改憲や護憲、安保法制やアメリカからの脱却など、そこには重い課題が山積みです。それは敗戦から復興へと国民が懸命に働き築き上げた戦後日本の姿に、振り返ると気づきもしなかつた亀裂が入っていたとでもいうのでしょうか。その挙句、国際社会にも翻弄されながら、私たちの関心は自ずと日本の内側へ伝統に向けられていくようです。日本固有の伝統の重み、職人らのワザの巧みさや人々の共助の精神など、それらは昨今の日本ブームに続きます。

以前、石原慎太郎が都知事の時代、知事の発案で『こども能』という企画が立ち上がりました。大鼓奏者の大倉正之助と石原慎太郎自身や岡本敏子(岡本太郎の養女)らの協力で実現したのですが、このプロジェクトに私は立ち上がりから二年程関わりました。

子ども達に日本の伝統的な能楽の面白さを伝え、それはハードルの高いこと

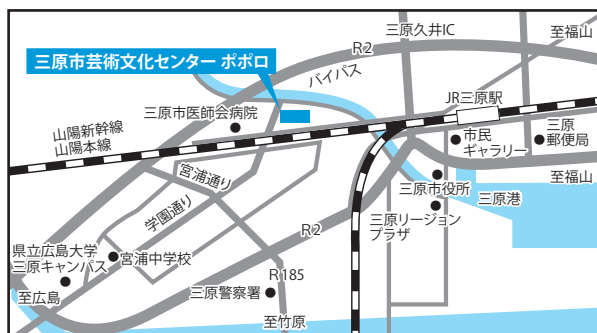
ではなく月二度程のお稽古で一年後には能舞台にたてることなどまさに画期的で、申し込みは殺到しました。日本人でありながら、現代の世界的国際化の波のなかで、お能や狂言すらもともに教えない教育現場への苛立ちもあつたのかも知れません。と同時に、自らの子どもにピアノでもバレエでもなく、お能のお稽古をさせているのだという保護者の屈折した矜持も感じ取れ、申込者はその殆どが有名私立進学校在校生に偏っていたのが驚きでした。

そこで考えてみたのは、いくら日本人であるからといって、現代の私たちは外国人のようにしか伝統に接することができないのではないかと、素朴な疑問です。欧化された現代日本の生活から、日本の伝統的な風土は消えていまして、緑豊かな風土は生きていたとしても、肝心の固有の芸能である神事や仏事などは、すべからずイベント化しているのが現状です。私たちが感じ取れる日本は冠婚葬祭やお祭りであったり、和装ファッションであったり、そのすべては断片化し意匠としてしか残されていないのが現実ではないでしょうか。

それを嘆くこともできます。一步踏み込んで、美しい日本国を目指すのもいいでしょう。しかし、忘れてはならないのは、この日本の伝統文化が、それらを受容する人々の変貌に戸惑い抗するには、大きな困難があるということです。

今回の野村萬齋の狂言公演で、私たちは真つ先にジーンズから覗いているスマホを切り、眼を凝らし耳を澄ませ、日本の古き良き伝統に酔える日本人の自分を発見しようではありませんか。

館長 作田 忠司



**三原市芸術文化センターポポロ**

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号  
E-mail: info@popolo.hall-info.jp  
http://www.mihara-popolo.hall-info.jp

**TEL.0848-81-0886**  
FAX.0848-81-2155

開館時間/9:00~22:00  
受付時間/9:00~20:00

- アクセス**
- ・三原駅より徒歩約20分
  - ・三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
  - ・広島空港よりお車で約35分
  - ・山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分